

## オハイオ州フィンドレー大学奨学生レポート 3月 英語の重要性

3月に入りました。残すところあと2か月でこの留学プログラムが終了し、フィンドレー大学で出会った多くの日本人、アメリカ人の仲間達と5月を期にお別れしなければいけないということを考えると、少し寂しい気持ちになります。こちらに来てから、日本人、アメリカ人、その他多くの国々から来た人達と、大学やニッシンブレキオハイオの社内で出会い、日本に帰ってから連絡を保っていきたいと思わせるような素晴らしい仲間達ができました。今考えると、日本の大学に入学してから英語を真剣に勉強し始め、英語が徐々にできるようになってからは、国際的な関係、人生の選択肢、可能性が本当に広がったと思います。英語が国際語になり、日本でもビジネスの為にだけ英語の勉強を始める人が増えてきている一方、英語を勉強することが苦であきらめてしまう人も多くいるということをよく耳にします。しかし、ビジネス以外でも英語はとても役に立つと思います。私の専門は工学ですが、英語の論文からも要点を抜粋し知識を深めることができるようになったこと、英語が話せることで幅広い分野で多くの人達と関係を持つことができるようになったこと、自分の夢、可能性が大きく広がったということは紛れもない事実です。英語が使えることで、無限大の可能性が見えてくることを考えれば、英語を勉強することが楽しくなるのではないのでしょうか。残りの2か月間をより充実させるためにも、より高いレベルでの技術力、コミュニケーション力、英語力を磨き、多くの事にチャレンジしていこうと思います。

さて、今月は春休みがありました。春休み期間中は、日本人の友人達と、アメリカ人のケンドルの家にホームステイをさせてもらいました。ケンドルの家にホームステイをするのはこれで2回目なので、今回はケンドルの家族達とはよりお互いに親しみをもって対話することができ、その分多くの事を経験することができたと思います。ここでは、ケンドル家滞在中に経験した事を中心に紹介させていただこうと思います。

### マイマグカップ製作

ケンドルのお父さんは、自営業でティーシャツやマグカップのデザインの印刷、ステッカー作りの仕事をしています。ケンドル家滞在中、ステッカーの余分なシールを剥がす仕事を手伝わしてもらいました。ステッカーがどのような過程で作られていくのを丁寧に教わりました。その後、ケンドルのお父さんに「記念にマグカップでも作っていく？」と誘っていただき、みんなでマイマグカッ

プ作りをしました。コンピューターを使いデザインを決めた後、特殊なインクを使って印刷し、その印刷紙についたデザインを熱でマグカップに完全に付着させます。デザイン作りの技術は、自分が考えていたよりも奥が深く、非常に新鮮なものでした。



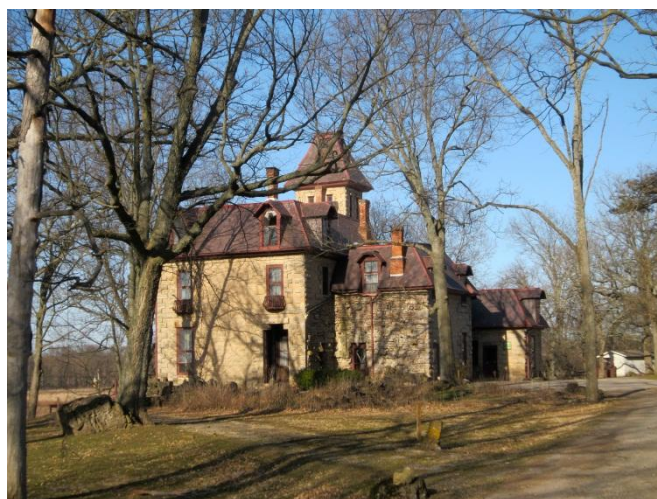
ステッカー



マイマグカップ

### Piatt castle

オハイオ州で最も古いと言われているお城に行きました。今回は休館日ということで、お城の中に入ることはできませんでしたが、その外観は古風で歴史を感じさせるものでした。



お城の外観

## アーミッシュストア

オハイオ州は、アーミッシュ(現代社会から距離を置き、独自の生活形式を持つ宗教団体)が多く住んでいる地域があることでも有名です。今回、アーミッシュが経営するお店に行ってきました。ここには、天然素材だけで作った食べ物、石鹸や化粧品などが売っています。アーミッシュが手作りで作ったクッキーやケーキは非常に人気が高く店内はお客さんで賑わっていました。



店の外観



無農薬の果物